

11日(月)~14日(木)

文化祭準備期間

40分6時間

15日(金)・16日(土) 文化祭

各クラス成績を含んだ三者懇談会を実施しています。

航路

平成25年度 1学年通信

第29号

発行 大阪府立堺工科高校

072-241-1401

1年担任団

学年主任 下出豊勝

私には高校の文化祭の思い出がありません。進学校ということもあり、行事をするなら勉強という学校で生活していたからです。文化祭は形だけありましたが、半日だけでした。

文化祭の思い出と期待

文化祭の記憶は殆どありませんが、芸人が舞台上で盛り上げていたことを記憶しています。更には、部活の大会日と修学旅行日が重なり、修学旅行にも行っていません。行事の殆どが思い出として残っていないのです。



す。

教員になり今日に至るまで、沢山の学校の行事を見てきました。以前の勤務先で、ある先生から「行事は大事にしな」とアドバイスを受けました。行事の思い出が無い私からすると、意味の分からない言葉でしたが、最近になり大事にしなければならぬ理由が自分なりに理解出来てきました。

私のクラスでは、生徒が主体的に文化祭の活動する様子をしています。目的は「自立」です。クラスをまとめる難しさを感じて貰いたい、周りの空気を読みそれに合わせる力を身に付けて欲しい、目的が達成された時の喜びを知って貰いたい等々、「自立」に沢山の意味があります。行事の達成感が大きければ大きい程、クラスの雰囲気は明るくまとまり、切り替えの出来るクラスになります。それを知った私は、文化祭を出来るだけ

六組担任

伊東清太郎



そろそろ準備を始めない間に合わなくなります。一部では放課後いろいろ作業しているようですが、クラスで協力し一人一役がばっちりやっています。

文化祭は当日の内容もありますが、それまでの準備段階の作業で協力や練習が思い出に残ったり、また、友達との意外な部分を見たりすることがあります。

高校生活最初の文化祭です。中学校とは少し違った内容です。中学校では合唱コンクールがあったり、演劇があったりという内容だと思っています。しかし高校ではクラスとして一部規制がありますが、いろいろな内容に取り組みたいので、一つの目標に全員で協力することがクラスとして団結することが出来る機会です。

クラスによれば文化祭の一部である、垂れ幕の作成に当番で残り、バヤ板を切ったり形を作ったりして作業を進めています。

この文化祭で自分の任された部分で能力を発揮し、責任を果たすことで、達成感と満足感が味わえるのではないのでしょうか。

準備期間にもかかわらず何も手伝わぬで騒いでいることが良いのかを考えて行動してください。それぞれに都合があります。でもどこかの日には手伝えるときがあるはずです。

昨年の文化祭から



遅刻指導強化の2ヶ月目は

10月度5回以上11名

	4月	5月	6月	7月	8.9月	10月
1組	8	25	57	44	33	32
2組	15	44	56	26	47	64
3組	4	29	42	19	31	26
4組	13	37	34	28	26	44
5組	11	28	30	15	30	55
6組	1	11	10	6	8	14
7組	20	72	68	58	59	67
8組	10	41	63	31	44	65
9組	5	36	48	32	36	36
1年生合計	87	323	408	259	314	403
昨年	131	322	560	210	597	764
同期	257	578	821	406	943	874

祭りを考え直せ

10月は地域的に秋祭りが多く、規則正しい生活が送れない生徒も多く、なっているのが理由の一つにあるようです。先月の学年集会で話をしたように、学校の勉強と祭りは切り離して考えなければなりません。高校生活は3年間です。この3年ぐらゐは祭りと離れて生活をする方が、今後の進路に影響はないと考えます。祭りは今後続くことを考えてください。

ただ、その考えが取り入れられないようでしたら、時間を考えて行動し、学校生活に影響しないよう行動

4回目のあとは

今回指導強化が始まったことで、昨年よりも学年全体で非常に回数が増え、4回の遅刻の生徒は多数いたようですが、指導がなかったからよかったのではなく、遅刻についてもっと真剣に考えるべきです。

何かベナルティがあるから遅刻をしないようにしようという考えよりも、何もなくとも自身で努力しながら良い生活習慣を身につけることです。これらの生活態度が進路選択に反映することも必要であるという考えから、校内でも議論をして考えているところです。

火曜日に来校いただいた保護者の皆様、協力ありがとうございました。来月はなくともいいように「家庭でも」指導ください。

親の労働聞き書き

【夏休みの学年課題から修正なし】

僕の仕事は電気工事や空調設備の仕事をしています。父は家ではあまり仕事の話をしないのですが、今回の宿題で話を聞かせてもらって働くことの大切さや厳しさを学びました。

何回か、父が自宅のエアコンを付け替えたことがあって父の作業を見てみると、ホースと銅管をテープで束ねていくのがすごく速くてびっくりしました。

重たい空調機なども運んだり、力仕事をしている父がカッコよく見えました。

父は職場ではリーダー的な存在で周りからの信頼も多くそんな父のように、僕もなりたいと思っています。

仕事を始める前は誰でも最初は不安で少しは慣れなくて聞き、少しだけ安心できました。

僕は将来どのような仕事に就くのか楽しみです。仕事は早くから始まり、夜遅くまでするので大変だとは思いますが、楽しく思えるように努力したいと思っています。将来自分は家族みんなで幸せに楽しく過ごせるように頑張りたいです。